

人口の動き
(8月末現在)

人口 30,251人
 男 15,348人
 女 14,903人
 世帯 6,865世帯
 出生 52人 転入 236人
 死亡 14人 転出 225人

発行所 登別町役場
 編集発行 登別町総務課
 印刷所 室蘭印刷株式会社

広報のぼりべつ

☆みんなの力で暴力追放☆
 ◆法令や社会秩序を守りましょう。
 ◆被害はすぐに届けましょう。
 ◆刃物の持歩きはやめましょう。
 ◆明かるい環境をつくりましょう。



役場庁舎前景

登別町開基九十周年
登別町制施行十周年
登別町庁舎落成
十月一日盛大に挙る
記念式典行事

登別町開基九十周年、町制施行十周年、ならびに庁舎落成記念式典行事は、十月一日午後十一時より幌別小学校体育館において

記念行事は、町議会、町花火大会等、を祝典日の当日、各地区協議委員会、記念祝典委員会を組織し、形をもつて実施して、祝典をくりひろげます。祝典当日は、富士鉄をはじめ高級ブランド、ボイスカウト、幌別小学校、幌別西小学校、登別小学校の協賛参加の音楽パレードを行い、また、各地区においては祝典行事が計画されており、この協賛記念行事は、各地区に協議会を設置して、これに交付金を支出して、地区の實情に即応した行事(例えば町民運動会)

祝典式典委員会
 委員長 岩倉町長
 副委員長 南誠会議長
 高田助役
 総務部長 河野総務委員
 委員 山下総務課長
 総務課長
 総務課長 中沢産業委員
 産業委員

住宅地区 十万円
 札内地区 十万円
 鉾山地区 十万円
 富岸地区 十万円

副部長 小野寺商工視光課長
 部長 南工視光課長
 戸部委員 戸部委員
 木委員 木委員

副部長 田村土木課長
 部長 土木課、税務課係員
 須藤社会委員

副部長 須藤社会委員
 部長 大家社会福祉課長
 社会福祉課長
 社会福祉課、各支所
 委員 猪俣須平、南タカ(登別)

副部長 藤田副課長
 部長 藤田副課長
 委員 藤田副課長
 委員 藤田副課長
 委員 藤田副課長

副部長 藤田副課長
 部長 藤田副課長
 委員 藤田副課長

副部長 藤田副課長
 部長 藤田副課長
 委員 藤田副課長

副部長 藤田副課長
 部長 藤田副課長
 委員 藤田副課長

このたびは、開基九十周年、町制施行十周年記念式典を迎えるに当たり、比類なき躍進を遂げ、わが郷土の姿を眺めながら、全町あげて町民各位と共に喜びを頷き、希望多き将来を祝福

先陣をきいて、その家臣一五〇余人を率いて移住した、開拓に従事したのが明治三年のことであつた。登別町のいしづえはここから始まったのであります。當時は、うっ蒼たる樹木が間断なく生え茂り、熊狼ぼうこうする屋敷の暗い広大な地域で、しかも武士からにわかに脚光を浴びるところとなり、町勢は驚異的な進歩を遂げたことになつた。その苦勞は並大抵のことが出来なかつたものと推して想像できるのであります。

町一帯が仙台北部の城主片倉小十郎の支配地となり、北海道開拓の

一、要旨
 登別温泉に町営の登別国際観光会館を建設中であり、この会館は、登別温泉の国際的宣伝のセンターとして、また各種観光の受入施設並びにヘルスセンターを兼ね備えた総合的な会館で、一般大衆の保養及びリクリエーションと観光客の利用に供するものである。殊に近代的新鋭な建物であり、十一月竣功開館の運びとなつたので、この会館にふさわしい愛称を広く一般から募集いたします。

二、応募用紙 官製葉書
 三、応募期限 昭和三十六年十月十日(当日消印有効)
 四、発表 昭和三十六年十月十日(官報、北海新聞)に掲載
 五、その他 入選者には薄謝を贈呈する

十一月開館!!
 登別国際観光会館の愛称を募集

三大記念行事を祝して行なわれる音楽パレードは、十月一日午前十時、字幌別町上田コクリート工場前より出発し、別記図面のコースによって行なわれます。参加音楽隊は、富士製鉄高校 Brassバンド、ボイスカウト、町内小中学校鼓笛隊など約七校グラウンドにおいて演奏会を行います。

当日雨天(小雨決行)の場合、パレードを中止し午後一時より体育館(役場庁舎裏)において演奏会を行います。

かねて建設中の役場庁舎もって道内町村随一を誇りうる瀟灑な建物でありますので、一般町民各位の御来庁をお待ちしております。

総棟数 延 四九三坪
 ・鉄筋コンクリート三階建
 ・工事費五、〇五〇万円
 ・設計者 石本建築事務所
 ・工事施行者 戸田組

一階 税務課、戸籍室、社会福祉課、出納室、町民室、消防本部、小使室、ボイラー室、

二階 町長室、助役室、総務課、秘書室、議事室、

三階 土木課、農林水産課、商工視光課、教育委員会事務局

尚、町には公民館施設がありませんので支障のない限り、会議室等の集会施設を一般町民に利用して頂く事になります。これ等の使用方法等については、また具体的に決まっております。

晴れの町功労者を表彰

十月一日挙るの記念式典当日に次の者が登別町の功労者として、晴れの表彰ならびに感謝状を受けることになりました。

自治功労者
 議会議員として、勤続十二年以上の者
 三浦守治、伊藤芳太郎、室久吉、中川新三郎(以上現議員)、平島文治郎、東島栄一(以上前議員)
 登別町職員として、勤続十五年以上の者
 小野寺真、大家保治、後藤四郎、大西直市、松村信次郎、今野幸、酒防功労者として、勤続三十年以上の者
 沢其太郎(登別温泉町)教育功労者として、中学校校文教育の上、研究と指導を深めて、全国の高水準を達成して、その成果を高めた功労者として
 松野猛春(幌別中学校)産業功労者として、永年賞状し功労者として
 藤田副課長、藤田副課長、藤田副課長

感状を贈呈される方
 藤田副課長、藤田副課長、藤田副課長



ご挨拶 町長 岩倉 誠一

町長 岩倉 誠一

町長 岩倉 誠一

町のあゆみ

Table with 4 columns: Year (年代), Event (事), Year (年代), Event (事). It lists various historical events from 寛保元 (1689) to 昭和22 (1947), including the founding of the town, school openings, and infrastructure developments.

軍人恩給が改正になりました

改正になりました

昭和三十六年六月十六日付に係る戦務加算、援護地勤務加算等の一部を改正する法律が公布となり、旧軍人、旧軍属の恩給は次のとおり改正されました。



昭和36年度日陸上競技選手権大会が秋晴れの9月10日、日陸上競技場で行われ、約200人の選手が参加した。

国民年金保険料の納入について

保険料の納入業務は本年四月からはじまり、既に相当数の方が保険料を納入しております。このように年金の積立が将来にわたって生活を保障する大事なものであります。

住民登録をしておりますか

私達は、誰でもどこかの市町村に一定の住所をもっております。住所とは人の生活の中心となる場所をいいます。このように市町村の区域内に住居を有する者をその市町村の住民というのであります。

おしらせ欄

世帯主の結核性疾患及び精神病に対する七割給付の実施についてお知らせ
この度、国民健康保険法の改正により、十月一日から世帯主が結核及び精神病のため病院にかかった際に...

健康診断

十月五日から、町内各地の健康診断(レントゲン)を行います。
学生、事業所、事務所、一般、業者等全般に亘って行いますので、百パーセント受診されるように望みます。

9月1日〜30日
道町民税
国民健康保険税
オ2期
町税は納期内に納めましょう。